

病院職員等における新型コロナウイルス感染症の発生について（第2報）

5月6日(木)に新型コロナウイルス感染が判明した入院患者1名と同室の患者1名から、新型コロナウイルス感染が確認されましたので御報告いたします。

濃厚接触者に該当する患者さんであったため、個室隔離で経過観察を行っており、検査を実施したところ陽性が判明しました。

なお、感染は当該病棟にて限定的に発生しており、他病棟や外来等への拡大は現在のところ認めておりませんが、継続して調査を行います。

現在入院中の患者さんにつきましては、安心して治療に専念していただける体制を整えております。不安や疑問などがあれば、主治医や看護スタッフに気軽にお問い合わせください。

皆さまには、多大なるご心配とご迷惑をおかけいたしますが、今後とも新型コロナウイルス等の感染対策には十分配慮し、外来・入院診療を継続して参りますので、宜しくお願いいたします。

今後、新たな情報が分かりましたら、このホームページにてご報告させていただきます。

令和3年5月11日

独立行政法人

国立病院機構災害医療センター院長